

能登を、七尾を 元気なまちに

女優
若村麻由美さん
Mayumi Wakamura



プロフィール

無名塾出身。NHK連続テレビ小説「はっさい先生」のヒロインに選ばれデビュー。エランドール新人賞、紀伊国屋演劇賞個人賞、日本アカデミー賞優秀助演女優賞、ギャラクシー賞個人賞など多数受賞。ジャンルを超えて異彩を放つ実力派。今年のドラマは「新・科捜研の女」「刺客請負人」大河「篤姫」他「セレブと貧乏太郎」に出演中。近年の映画「蒼き狼〜地果て海尽きるまで」「神様のバズル」他。舞台「カリギユラ」や能舞台での一人語り芝居「平家物語の夕べ」で新境地をみせた。女優業のほか、「N響アワー」を3年間ナビゲート。自身の山村留学体験を活かして水文化委員や富士山清掃隊長を務め、環境問題に取り組んで10年になる。

能登演劇堂で「マクベス」を演じる意味

私を感じる七尾の魅力とは、「内海の穏やかさ」と、「おいしい食べ物」と「お湯(温泉)」。いつも私の気持ちを落ち着かせてくれます。東京から来ると、本当に心と身体が癒され、気持ち安らぎます。そして、七尾は人の心を豊かにしてくれます。

一昨年の能登半島地震からの復興を応援するため、「私の大好きな能登へ何ができるのだろうか」ということを考えたところ、能登演劇堂で

「マクベス」を一生懸命に演じるのが一番だと考えました。
能登だけで味わえる特別な感動

私のもとと舞台空間(劇空間)を作り出す仕事をしたいと思いい、この仕事に就いたんです。私にとって舞台とは、お客さんと一緒に作りあげていくものだと思います。今回の「マクベス」も同様で、私たち(作り手)が一方的に作品を作るのではなく、能登の皆さんと一緒に作っていきたくと思っています。

能登演劇堂は日本で唯一、舞台裏の大扉が開くという構造になっています。私も前回のロングラン公演「いのちぼうにふろう物語」を観客として観劇し、本当に感動しました。あの感動は全国どの劇場へ行っても絶対に味わえません。能登演劇堂の観客席で観た方だけが感じるこ

とができる特別なものなのです。もし、まだ能登演劇堂での大扉が開く演出をご覧になっていない方がいらっしゃいましたら、「今回観なくていつ観るのですか?」(笑)「**「マクベス」を通してまちづくりを**」

私は仕事柄、全国のまちを訪ねていますが1年、5年、10年後、そして未来まで見据えたまちづくりに出

会った時、その土地の人の思いに感動します。やはり何でも継続していくということは大切なのだと思います。

能登は宝がたくさんある所です。能登演劇堂は日本で唯一無二の劇場です。だからこそ能登が誇れるもの一つだと思います。今回の能登限定「マクベス」ロングラン公演が皆さんのまちづくりにお役に立てればと思います。どうぞ皆さんの「マクベス」にしてください。

今回は他県からもたくさんの方が集まって来ると思います。そして、他県から来た人に能登のファンになってもらい、リピーターとして再び能登へ訪れてもらえるようになったらいいと思います。能登を、七尾を、より活気のあるまちにしたいと思っています。けたらと願っています。そして、能登演劇堂でしか観れない感動をぜひ、地元の方々にも味わっていただきたいです。

来年は能登に長期滞在するので、地元の郷土愛にふれることを楽しみにしています。

能登限定 第4回 能登演劇堂ロングラン公演「マクベス」
9月18日(金)~11月15日(日)

平成20年度12月補正予算(一般会計)のあらまし 補正額 3億955万5千円

12月補正前予算額
278億5726万5千円



12月補正後予算額
281億6682万円

【主な事業】

(1) 人が集い、仕事のあるまちづくり

雇用促進住宅取得事業費・・・1億6194万3千円

独立行政法人雇用・能力開発機構が運営する雇用促進住宅4宿舍7棟(七尾・田鶴浜・中島各2棟、能登島1棟)の取得



なぜ必要なの？

国が全国にある約14万1700戸の雇用促進住宅を譲渡あるいは廃止をすると決め、市内にある雇用促進住宅もその対象となりました。市内には市営住宅が305戸ありますが、満室で入居待ちの状況です。雇用促進住宅の入居者は若年世帯が多く、市外への人口流出が心配されることから、入居者の不安を解消し、今後も安心して七尾市に住み続けてもらえるように、雇用促進住宅を取得します。

市内における住宅確保のために取得する雇用促進住宅



(2) 震災復興と安全・安心なまちづくり

①生活支援緊急対策事業費・・・880万4千円

低所得者世帯(市町村民税非課税世帯)に対する生活支援緊急対策 1世帯・・・5千円の助成
対象:在宅(生活保護世帯、介護保険の要介護3以上世帯、重度心身障害者のみの世帯、ひとり親世帯、75歳以上のみの世帯)
基準日:平成21年1月1日



なぜ必要なの？

昨冬は原油価格が高騰し、低所得者世帯などに暖房費を助成しました。今冬は、原油価格は値下がりしているものの、食料品や日用品が高騰し、より生活に深刻な影響が出ていると判断し、用途を特定せずに助成します。また、新たに75歳以上のみの世帯を支給対象に拡大しました。

②障害者自立支援法円滑化特別対策事業・・・465万6千円

障害児を育てる地域の支援体制整備事業・・・
療育の基盤体制整備【親子ふれあいランドあい・あい・あい】



なぜ必要なの？

子育て支援の拠点として多くの方に利用されている「親子ふれあいランドあい・あい・あい」に隣接する多目的会議室を能登中部圏域の障害児支援の拠点施設として整備するための改修費用です。親子ふれあいランドあい・あい・あいと多目的会議室の間の壁を取り外し、簡易式の戸などに変更することにより、行事内容などに応じて2つの部屋を一体的に利用できることとなります。



子育て支援の拠点
「親子ふれあいランドあい・あい・あい」(ミナ、クル3階)

③スポーツ施設緊急整備事業費・・・6736万9千円

七尾総合市民体育館屋根改修、城山野球場グラウンド改修、
田鶴浜体育館バスケットボール設備取替

④現年発生農業災害復旧事業費(補助)・・・3192万4千円

8月15日～16日発生豪雨災害 農地6件・農業用施設10件

⑤現年発生農業災害復旧事業費(単独)・・・1042万4千円

8月15日～16日発生豪雨災害 農地14件・農業用施設9件



屋根が改修される七尾総合市民体育館